

Princeton

FMラジオ搭載目覚まし機能付きスピーカー for Walkman®

PSP-WM1シリーズ ユーザーズガイド

お買い上げありがとうございます。ご使用の際は、必ず以下の記載事項をお守りください。

- ・ご使用前に、必ず「安全上のご注意」「製品保証規定」をよくお読みいただき、内容を理解いただいた上でご使用ください。
- ・別紙で追加情報が同梱されているときは、必ず参照してください。
- ・本書は保証書と一緒に、大切に保管してください。
- ・「ウォークマン®」、「WALKMAN®」、「WALKMAN®」ロゴは、ソニー株式会社の登録商標です。

注意 本製品を小さいお子様の手の届く場所に放置しないでください。
本製品を、本書に記載されている以外の用途に使用しないでください。

本書について
本文中に記載されている「ウォークマン®」は、「対応ウォークマン®機種」に記載のウォークマン®を意味します。
※機種について明記している場合を除く

ユーザー登録について

弊社ホームページにて、ユーザー登録ができます。

弊社ホームページ「ユーザー登録」
<http://www.princeton.co.jp/support/registration/top.html>

※ユーザー登録されたお客様には、弊社から新製品の情報をお届けします。
※ユーザー登録後に、本製品を譲渡した場合には、ユーザー登録の変更はできませんので、ご了承ください。

同梱品

本製品のパッケージの内容は、次のとおりです。
お買い上げのパッケージに次のものが同梱されていない場合は、販売店までご連絡ください。

メインユニット	1	ACアダプタ	1
スピーカー（左/右）	各1	設置用トレイ	1
専用リモートコントローラー	1	3.5mmステレオミニプラグケーブル	1
専用リモートコントローラー用コイン型リチウム電池	1	ユーザーズガイド（本書）	1
ソニー製ウォークマン®アタッチメント	2	保証書	1

仕様

スピーカー	スピーカーユニット 再生周波数帯域 実用最大出力	直径 50mm、防磁型 ネオジウム磁石 200Hz~16,000Hz 6W (3W×2/ステレオ)
FMラジオ	受信周波数範囲	76.00MHz~90.00MHz
音声入力端子		3.5mmステレオミニプラグ×1 WM-PORT (SONY ウォークマン®用コネクタ) ×1
電源		DC 5V 20A
外形寸法	メインユニット/スピーカー 設置用トレイ使用時	各 W80×D80×H80mm (突起物含まず) W244×D84×H84mm
質量		約690g (設置用トレイ含まず)

特長

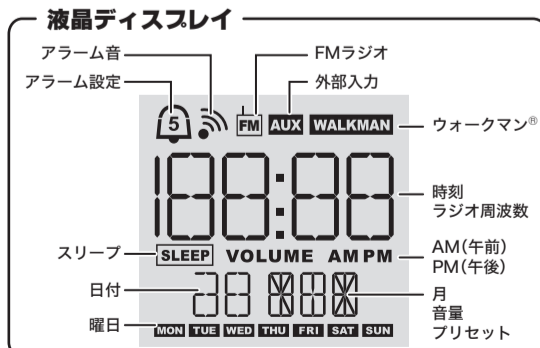
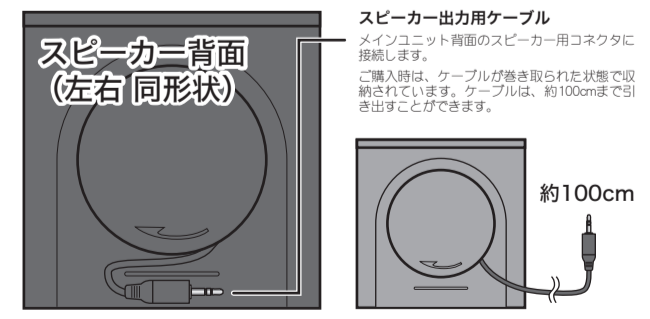
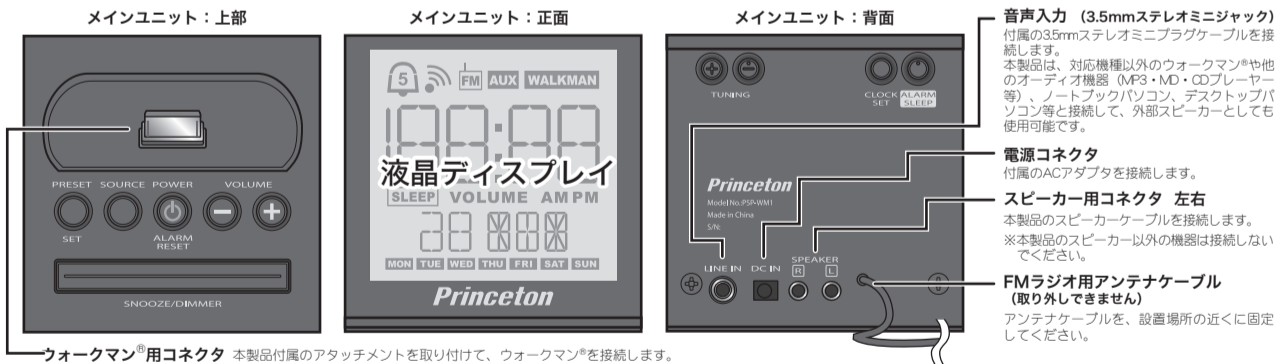
- ソニー株式会社のライセンスプログラムDesigned for Walkman®準拠
- ウォークマン®の充電可能
- コンパクトサイズ&ハイグロス仕上げ
- 反転タイプの液晶による時刻、日時、曜日表示
- 専用リモコン付属
- アラーム音の選択 (ウォークマン®, FMラジオ、ブザー)
- アラーム繰り返し選択 (毎日・月～金)
- スリープ機能
- スヌーズ機能
- 3.5mmステレオミニプラグ音声入力端子
- 6局プリセット機能付きFMラジオ

対応ウォークマン®機種

NW-A910 シリーズ	NW-A800 シリーズ	NW-S610 シリーズ	NW-S710 シリーズ	NW-X1000 シリーズ
	NW-A820 シリーズ	NW-S630 シリーズ	NW-S730 シリーズ	
	NW-A840 シリーズ	NW-S640 シリーズ	NW-S740 シリーズ	

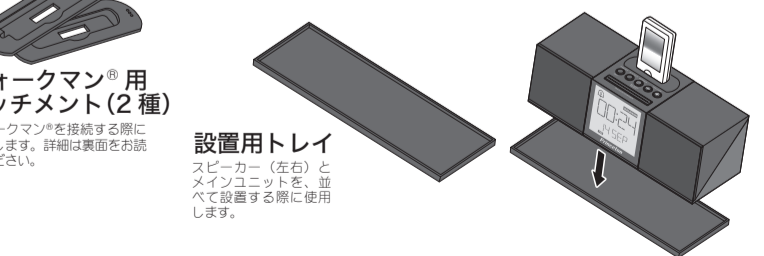
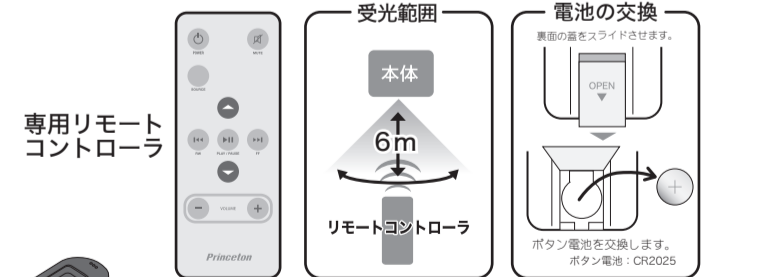
各部の名称と主な機能

※ ボタン操作や機能については、裏面をご覧ください。



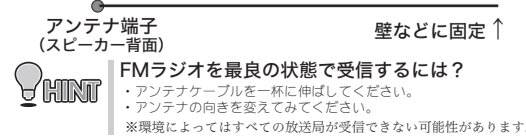
スピーカーの防磁について
本製品は防磁対応製品ですが、ディスプレイの近くで長時間使用した場合、帯磁によって画面に異常が発生することがあります。自動消磁機能付きのディスプレイもありますが、そうでないものは手動で消磁する必要があります。消磁の方法につきましてはディスプレイの取扱説明書をご確認ください。

スピーカーケーブルについて
付属のスピーカーケーブルは本製品専用です。必ずメインユニットのスピーカー用コネクタに接続してください。スピーカー用コネクタ以外の場所や機器に接続すると、故障の原因となります。
・無理に伸ばさないでください。むやみに伸ばすと故障の原因になります。



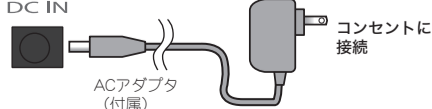
FMラジオ用アンテナケーブルの接続

FMラジオを聞く前に、アンテナケーブルを壁などに固定してください。



ACアダプタの接続

電源コネクタに、ACアダプタを接続します。



注意
付属のACアダプタ以外は使用しないでください。故障の原因となります。
ACアダプタを抜くと、各種設定がリセットされます。

ウォークマン®を充電する

本製品のウォークマン®用コネクタを使用して、ウォークマン®を充電することができます。
本体の電源がOFFでも、本製品にACアダプタが接続されている状態で、ウォークマン®用コネクタにウォークマン®を接続すると充電を開始します。

注意
対応ウォークマン®機種を接続する際は、必ずアタッチメントを使用してください。アタッチメントを使用しないと接続部の故障の原因となります。詳しくは、裏面の「アタッチメントについて」をお読みください。

安全上のご注意

本製品をお買いあげいただき、まことにありがとうございます。
本製品のご使用に際しては、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。また、必要なときすぐに参照できるように、本書を大切に保管しておいてください。
本書には、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。
その表示と図記号の意味は次のようになっています。内容をよくご理解のうえ、本文をお読みください。

警告	この表示を無視し、誤った取り扱いをすると、死亡または重傷を負うなど人身事故の原因となることがあります。
注意	この表示を無視し、誤った取り扱いをすると、傷害または物的損害が発生することがあります。

図記号の意味

- ⊘ 行為を禁止する記号 (⊘の中や近くに禁止内容が描かれています。)
- ⓪ 行為を指示する記号 (⓪の中に指示内容が描かれています。)

警告

小さいお子様の手の届くところに、本製品を放置しないでください。

- ⓪ 発煙、焦げ臭い匂いの発生などの異常状態のまま使用を続けると、感電、火災の原因になります。ただちに本体の電源スイッチを切り、ACアダプタをコンセントから抜いてください。煙が出なくなったら販売店に修理を依頼してください。
- ⊘ 同梱品以外の AC アダプタは使用しないでください。火災の原因となります。必ず本製品同梱の AC アダプタを使用してください。また、ご使用の際は AC100V のコンセントに接続してください。指定以外の電源で使用した場合、火災の原因となります。
- ⓪ 内部に水などの液体が入った場合、異物が入った場合は、まず最初に本体の電源スイッチを切り、ACアダプタをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用を続けると、感電、火災の原因になります。
- ⊘ 本製品は防水構造ではありません。水に入れたり、濡らしたりしないでください。浴室等、湿気の多い場所では使用しないでください。火災、感電の原因になります。
- ⊘ 雷鳴が聞こえたら、ACアダプタやアンテナ線には触れないでください。感電の原因になります。
- ⓪ 本製品を落とす、ものをぶつけるなどの衝撃が加わった場合やキャビネットを破損した場合は、本体の電源スイッチを切り、ACアダプタをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用を続けると、感電、火災の原因になります。
- ⊘ 本製品の上に、花瓶、コップ、植木鉢、化粧品や薬品などの入った容器、アクセサリーなどの小さな金属物等を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合、火災、感電の原因になります。
- ⊘ 本製品を分解や改造や修理をしないでください。火災、感電、破損の原因になります。
- ⊘ スピーカー内部に金属片や異物などを落とさないでください。ショートや発熱を起し、火災の原因になります。
- ⊘ 本製品を熱器具の近くや直射日光のあたるところには設置しないでください。火災の原因になります。
- ⓪ 本製品を設置する場合、壁から 10cm 以上離して設置してください。また、効率的に放熱するために、他の機器とは離して設置してください。ラックなどに設置する場合は、本製品の天面から 2cm 以上、背面から 5cm 以上の隙間をあけてください。内部に熱がこもり火災の原因になります。
- ⓪ 電源ケーブルが損傷 (芯線の露出、硬化してひび割れている、断線など) した場合は、直ちに使用を止めてください。そのまま使用を続けると、感電、火災の原因になります。
- ⊘ 電源ケーブルの上に重いものや本製品を載せる、電源ケーブルを傷つける、加工する、無理に曲げる、ねじる、引っ張るなどはしないでください。コードが破損して火災、感電の原因になります。
- ⊘ オーディオケーブルを人が通るところなどひっきりやすういところに這わせしないでください。踏いて転倒したり、スピーカーが落下し、怪我や事故の原因になります。

注意

- ⊘ 直射日光が当たる場所や、暖房器具のそばなど温度が高いところ、水がかかる恐れのあるところ、湿気やほこりの多い場所に本製品を設置しないでください。故障や感電、火災の原因になります。
- ⊘ ぐらついた台の上や、傾いたところなど不安定な場所におかないでください。また、設置場所の強度は、重みに耐えられるものにしてください。落ちたり、倒れたりしてけがの原因になることがあります。
- ⓪ 高いところに設置する場合は、不意な衝撃があっても落下しないよう固定してください。固定しないまま使用すると、落下し、怪我や事故の原因になります。また、高いところへの設置作業は、足元が不安定になりますので、十分注意してください。
- ⓪ 電源を入れる前には、音量 (ボリューム) を最小にしてください。突然大きな音が出て、聴力障害などの原因になることがあります。
- ⓪ 万が一の事故防止のため、この機器を電源コンセントの近くに置き、すぐに電源コンセントから AC アダプタを抜けるようにしてください。
- ⓪ 長期間本製品を使用しない場合は、安全のために必ずコンセントから AC アダプタを抜いてください。
- ⓪ お手入れの際は、安全のため AC アダプタをコンセントから抜いてください。
- ⊘ 濡れた手で AC アダプタを抜き差ししないでください。感電の原因になることがあります。
- ⓪ AC アダプタを抜くときは、電源ケーブルを引っ張らず必ず AC アダプタをもって抜いてください。ケーブルが傷つき、火災、感電の原因になることがあります。
- ⊘ 定格をこえる入力を入れた状態や、長時間音が垂んだ状態で使用しないでください。スピーカーが発熱し、火災の原因になることがあります。
- ⓪ お子様やむやみに手を触れないようご注意ください。怪我の原因になることがあります。
- ⓪ ウォークマン® を本製品に接続する場合、必ず対応するアタッチメントを本体に接続してご利用ください。

コンセントからACアダプタを取り外すと「時刻設定」「アラーム設定」「周波数プリセット」「音量」等の全ての設定が工場出荷時の設定に戻ります。

本体の操作について

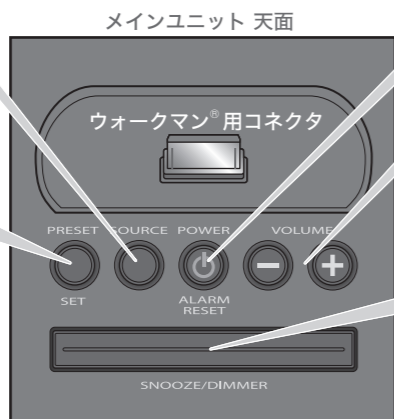
【ソース】ボタン
 押しごとに、入力ソースを切替えます。
 ■設定値 ※アラーム設定時のみアラーム音を選択できます。
 [WALKMAN] → [FM] → [AUX] (外部入力) → (アラーム※)

【プリセット/セット】ボタン
 短く1回押す→プリセット呼び出しモード
 押しごとに、プリセットされている周波数を切替えます。
 長押し→プリセット登録モード
 プリセット登録画面を表示します。

【クロック】ボタン
 長押し→時刻設定モード
 時刻設定モードを表示します。

【アラーム】ボタン
 短く1回押す→アラームモード
 アラーム設定モードを表示します。
 長押し→スリープタイマー
 スリープタイマー設定画面を表示します。

【チューニング】ボタン
 ラジオ選択時 (周波数設定)
 短く1回押す：周波数を上げ(下げ)します。
 長押し：オートスキャン機能
 現在の周波数から一番近い受信チャンネルを自動的に選局します。
 アラーム設定時
 時刻設定時
 スリープタイマー設定時
 短く1回押す：時間(分)を1つ戻し(進め)ます。
 長押し：時間(分)を早く戻し(進め)ます。

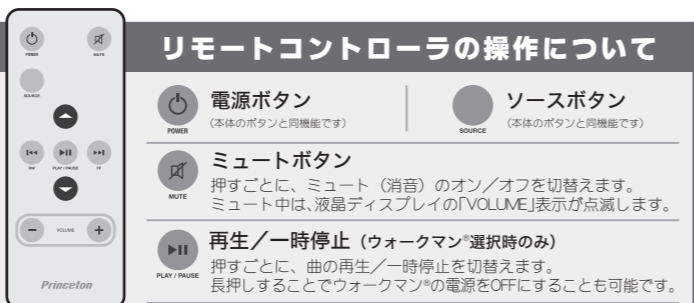


【電源】ボタン
 本体の電源をオン/オフします。

【ボリューム】ボタン
 ボリューム
 + : 音量を大きくする。 - : 音量を小さくする。
 アラーム設定時
 時刻設定時
 スリープタイマー設定時
 短く1回押す：時間(分)を1つ戻し(進め)ます。
 長押し：時間(分)を早く戻し(進め)ます。

【スヌーズ】ボタン
 スヌーズ (アラーム起動時のみ)
 アラームの音声を一時的にストップして、約5分後に再度アラームが起動します。
 ※アラームが鳴った状態で放置すると、約60分後に自動的に止まります。
 バックライト (DIMMER) ※完全に消灯はしません。
 押しごとに、本体の液晶ディスプレイの明るさ(3段階)を切替えます。
 アラーム動作中は、スヌーズ動作するため、明るさを変更することはできません。

リモートコントローラの操作について



一部のボタンを除き、メインユニットのボタンと同じ操作が可能です。
 (一部の操作は、リモートコントローラのボタンでのみ操作可能です)
電源ボタン (本体のボタンと同機能です)
ソースボタン (本体のボタンと同機能です)
ミュートボタン
 押しごとに、ミュート(消音)のオン/オフを切替えます。
 ミュート中は、液晶ディスプレイの[VOLUME]表示が点滅します。
再生/一時停止 (ウォークマン®選択時のみ)
 押しごとに、曲の再生/一時停止を切替えます。
 長押しすることでウォークマン®の電源をOFFにすることも可能です。
曲スキップ (ウォークマン®選択時)
 短く1回押す：曲の先頭/前(次)の曲にスキップします。
 長押し：押ししている間、曲を逆(早)再生します。
周波数設定 (ラジオ選択時)
 短く1回押す：周波数を上げ下げします。
 長押し：オートスキャン機能
 現在の周波数から、一番近いチャンネルを自動的に選局します。
フォルダ移動 (ウォークマン®選択時)
 押しごとに、フォルダを切替えます。
プリセット呼び出し (ラジオ選択時)
 押しごとに、プリセットされている周波数を切替えます。
ボリュームボタン (本体のボタンと同機能です)

ウォークマン®を接続する

ウォークマン®を接続する際は、必ずアタッチメントを使用してください。
 アタッチメントを使用しないと接続部が故障しやすくなります。

接続するウォークマン®に対応したアタッチメントを取り付けます。
 取り付けの際は、アタッチメントのツメの向きに注意しながら取り付けます。
アタッチメントの交換方法
 右側の「...」(3つのドットのマーク)部分を押し取り外します。
HINT
 ウォークマン®を接続すると、自動的にウォークマン®の電源がONになり充電が開始されます。
注意
 スピーカーにウォークマン®を接続したまま、持ち運んだりむやみに動かさないでください。ウォークマン®の穴落や本体コネクタ部分が故障する場合がございます。ウォークマン®を操作する場合は、必ずウォークマン®の上部を手で押さえた状態で操作してください。上部を押さえずに操作すると、ウォークマン®の穴落や本体コネクタ部分が故障する場合がございます。

アタッチメントについて

本製品には、ウォークマン®を取り付ける際に必要なアタッチメントが同梱されています。
 使用されるウォークマン®に応じて、対応するアタッチメントが異なりますので、ウォークマン®を使用する際は、使用するウォークマン®に対応したアタッチメントを取り付けて正しくご利用ください。

アタッチメント側面にアタッチメントの種類が刻印されています。
 ご利用のウォークマン®に専用のアタッチメントが付属している場合はそちらをご利用ください。

Aタイプ アタッチメント 対応ウォークマン®機種	Bタイプ アタッチメント 対応ウォークマン®機種	以下の機種は、ウォークマン® に付属しているアタッチメント をご利用ください。
NW-A800 シリーズ	NW-S610 シリーズ	NW-S640 シリーズ
NW-A820 シリーズ	NW-S710 シリーズ	NW-S740 シリーズ
NW-S630 シリーズ	NW-A110 シリーズ	NW-A840 シリーズ
NW-S730 シリーズ	NW-X1000 シリーズ	

ウォークマン®の音楽を聴く

1 電源をONにします。
 [電源] ボタンを短く1回押すと、現在選択されているソースのアイコンが表示されます。
2 ソースを「WALKMAN」(ウォークマン®)に切替えます。
 [ソース] ボタンを数回押して、液晶ディスプレイのソース表示を「WALKMAN」に切替えます。

ウォークマン®の音楽を聴く時のご注意
 ・ウォークマン®を使用する場合、ウォークマン®の音量設定は無効になり、本製品の音量設定で再生されます。
 ・コンセントからACアダプタを抜くと、音量設定がリセットされて次回使用するときには、出荷時の音量で再生されます。
 ・ウォークマン®をコネクタに接続した状態でソース表示を「WALKMAN」以外に切り替えると、ウォークマン®は充電状態になります。
 ・曲選択等の操作は、ウォークマン®で直接行う必要があります。
 ・操作を行う際、コネクタに無理な力が加からないようウォークマン®の上部を手で押さえた状態で操作してください。

コネクタに接続できないウォークマン®や他の再生機器を接続する場合

1 電源をONにして、ソースを「AUX」(外部入力)に切替えます。
 [電源] ボタンを短く1回押して電源をONにした後、[ソース] ボタンを数回押して、液晶ディスプレイのソース表示を「AUX」に切替えます。
 付属の3.5mmステレオミニプラグケーブルを使用して、対応機種以外のウォークマン®や他のオーディオ機器(MP3・MD・CDプレーヤー等)、ノートブックパソコン、デスクトップパソコン等と接続して、外部スピーカーとしても使用可能です。
注意
 ウォークマン®を3.5mmステレオミニプラグケーブルで接続した場合、ウォークマン®は充電されません。

ラジオを聴く

1 電源をONにして、ソースを「FM」(ラジオ)に切替えます。
 [電源] ボタンを短く1回押して電源をONにした後、[ソース] ボタンを数回押して、液晶ディスプレイのソース表示を「FM」に切替えます。
2 周波数を調整します。
 [チューニング] ボタンを長押しすると、自動的に受信可能なチャンネルを選局します。(オートスキャン機能)
 [チューニング] ボタンを短く1回押すと、周波数を変更することができます。
注意
 環境によってはすべての放送局が受信できない可能性があります。

周波数の登録 (プリセット)

1 登録する周波数に合わせます。
2 [プリセット/セット] ボタンを「プリセット番号」が点滅するまで押しします。
3 [チューニング] ボタンを押して登録するプリセット番号を選びます。
4 再度 [プリセット/セット] ボタンを1回押して登録を完了します。
HINT 最大、6局をプリセット可能です。
注意
 コンセントからACアダプタを抜くと、プリセットしたチャンネルが消去されて次回使用するときには、出荷時の周波数になります。

プリセットしたチャンネルを聴く

1 電源をONにして、ソースを「FM」(ラジオ)に切替えます。
2 [プリセット/セット] ボタンを押します。
 選局したいプリセット番号が表示されるまで、[プリセット/セット] ボタンを数回押しします。
既にプリセットされているチャンネルを変更する場合
 [新たに登録したいチャンネルを選局]
 [プリセット/セットボタンをプリセット番号が点滅するまで押す]
 [チューニングボタンで変更するプリセット番号を選ぶ]
 [再度プリセット/セットボタンを押す]

アラームを設定する

HINT アラームを設定する場合、事前に一度、正しく動作することをお勧めします。

1 [アラーム] ボタンを短く1回押すと、「アラーム」「ソース」「音量」表示が点滅します。
 アラーム設定では、始めに「アラーム方法」「ソース」「音量」を設定します。
2 再度 [アラーム] ボタンを押してアラーム方法を設定します。

アラーム表示
 ALARM SLEEP
 ON(毎日) 毎日設定時刻に鳴ります。
 ON(平日) 月～金のみ設定時刻に鳴ります。
 オフ アラームオフ。
注意
 アラームを平日に設定した場合の注意
 ウォークマン®を1日以上接続したままにするとうォークマン®がスリープ状態となり、タイマーで音楽の再生ができません。アラームを平日に設定した場合、次のアラーム設定時間の1日前に一度ウォークマン®の電源を入れて再生操作をしてください。

3 [ソース] ボタンを押して、設定時間に鳴らす音(ソース)を選択します。
注意
 AUXはアラームに使用できません。ウォークマン®をアラームに設定する場合、ウォークマン®の電源をOFFにしないでください。
 アラームに「ウォークマン」を設定した場合、プレイモードに従って再生を再開します。
 コネクタにウォークマン®が接続されていない場合は、自動的に「プザーアラーム」に切り替わります。
 ラジオは、最後に聞いていたラジオ局を再生します。
プザーアラーム
 アラーム設定時のみ選択できます。「ビビビ」と鳴るアラーム音で、段階的に大きくなります。

4 [ボリューム] ボタンを押して、設定時間に鳴らす音量を調節します。
 アラーム動作中は、本体の音量調整はできなくなります。
5 [プリセット/セット] ボタンを1回押すと「時刻」が点滅します。
[ボリューム] または [チューニング] ボタンを押すと、時刻を変更することができます。更に [プリセット/セット] ボタンを1回押すと「分」が点滅します。同様の操作で「分」も設定します。

6 時刻を設定した後、[プリセット/セット] ボタンを1回押すとアラーム設定が完了です。
7 液晶ディスプレイにアラームアイコンが表示され、アラームが設定されます。
 アラーム動作中は、アラームアイコンが点滅します。

アラーム時間を解除する場合
 アラーム設定で、アラームマークが表示されていない状態に設定します。
アラームが鳴ったら
 アラームが鳴った状態で放置すると、約60分後に自動的に止まります。
 ON/OFF ボタンを押すと、アラーム(ウォークマン®の場合、再生中の音楽や動画)が止まります。
 SNOOZE ボタンを押すと、一度アラームが止まり約5分後に再び鳴ります。最後にアラームが鳴った後、約60分後にアラームが止まります。停止する場合は、[ON/OFF] ボタンを押してください。
 ※ウォークマン®の場合、再生中の音楽や動画は再生され続けます。
注意
 アラーム機能でウォークマン®を音源にした場合、ウォークマン®の仕様により起動までに数分かかる場合がございます。その間、時計表示がストップする場合がございますがウォークマン®起動後は時刻は補正されます。

スリープタイマーを設定する

[アラーム] ボタンを長押しすると、スリープタイマー設定画面が表示されます。
[ボリューム] または [チューニング] ボタンを押すごとに、設定時間を切替えます。
 設定値：OFF ⇄ 15分 ⇄ 30分 ⇄ 45分 ⇄ 60分 ⇄ OFFに戻る
 スリープタイマー設定後、自動的に現在時刻表示に戻ります。
 再度 [アラーム] ボタンを長押しすると、スリープに入るまでの残り時間が表示され、自動的に現在時刻表示に戻ります。

最新情報の入手方法

プリンストンテクノロジーでは、インターネットのホームページにて最新の製品情報や対応情報を紹介しております。

URL <http://www.princeton.co.jp/>

プリンストンテクノロジー株式会社
 本機種の仕様および外観は、予告なく変更することがあります。
 本機の内容は予告なく変更されることがあります。
 本機の著作権はプリンストンテクノロジー株式会社にあります。
 本機の一部または全部を無断で使用、複製、転載することをお断りします。
 本機に付属している各パーツ、部品名は保証書に記載、および取扱説明書に記載されています。
 本機では「O」は明記していません。
 本機の内容やまたはその仕様により発生した損害については、いかなる責任も負いません。あらかじめご了承ください。
 Copyright ©2010 Princeton Technology, Ltd.
 2010年11月第2版

時刻の設定

1 液晶ディスプレイの時計表示が点滅するまで [クロック] ボタンを押します。
2 点滅した状態で [ボリューム] または [チューニング] ボタンを押すと、24 時間表示または 12 時間表示を切り替えることができます。
 表示方法を選択したら、[プリセット/セット] ボタンを1回押すと、「時間」が点滅します。
3 「時間」が点滅している状態で、[ボリューム] または [チューニング] ボタンを押すと、「時間」を変更することができます。
4 「時間」を設定後、[プリセット/セット] ボタンを1回押すと「分」が点滅します。時間設定と同様の操作で「分」を設定します。
 以降、「分」設定した後 [プリセット/セット] ボタンを押すと「年」→「月」(英語表記)→「日」→「曜日」の順に設定することができます。
注意
 時刻設定後にACアダプタを抜くと、時刻がリセットされます。ご注意ください。

